



品川区環境情報センター イベントカレンダー

8月4(金)9:00~16:00

今日は一日環境DAY!

新しくなった施設をバスで見学!
品川清掃工場
ガスの科学館を回ります。
申込期間 7月1日(土)~7月10日(月)
定員:小学4年~6年生30名
受講料:無料

8月11(金)14:00~16:00

キッチンからはじめるエコロジー
申込期間 7月11日(火)~7月21日(金)
定員:小学生30名(低学年は保護者同伴)
受講料:無料

8月19日(土)9:30~12:00

甦る流木の仲間たち
申込期間 7月11日(火)~7月24日(月)
定員:20名
材料費・保険料:200円

8月26日(土)14:00~16:00

気象予報士と一緒に「地球温暖化」を考えよう
申込期間 8月1日(火)~8月14日(月)
定員:小学4年生以上36名
受講料:無料

お申込みは、全て往復ハガキになります。定員を超えた場合は抽選になりますので御了承下さい。詳細については、今後の広報でご確認いただくか、センターまでお問合せ下さい。



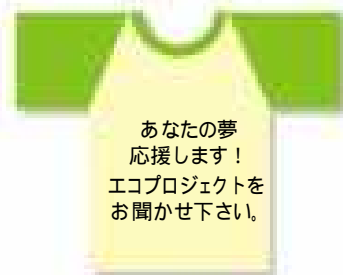
編集後記

品川区環境情報活動センターは、区から委託を受けたNPO法人エコタウンしながわが、管理運営しています。「環境」の名のもとに、実に様々なメンバーが集まって、次のような活動をしております。

- 環境問題に関する情報の収集・提供、調査研究事業
- 品川区とのパートナーシップ事業
- 区内事業者の環境保全活動への支援事業
- 環境学習支援
- リサイクルショップ「リボン」の運営

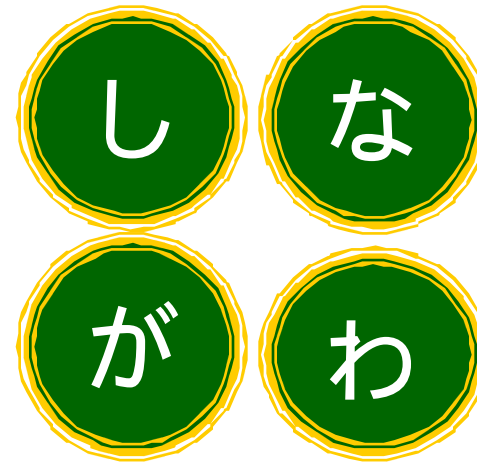
地元品川の環境問題から、地球規模の環境問題まで、広範囲かつ複雑な問題に取り組んでいきます。私たちとともに活動していただける会員、及び賛助会員も広く募集中です。

環境情報活動センター事務局より
広く区民の方々に、まずは当センターを知っていただきたく、情報紙を創刊いたしました。「ECOだより」から、たくさんの面白く為になる情報を発信していきたいと考えています。どうぞ、皆様がお持ちのエコ情報をセンターまでお寄せください。取材に伺います!



あなたの夢
応援します!
エコプロジェクトを
お聞かせ下さい。

見上げた空がクリーンであるよう
今できる 一粒の種をまこう



ECOだより



~品川区環境情報活動センターだより~

昨年10月、品川区環境情報活動センター (しながわeco)が誕生しました!

身近な自然・環境情報の収集・発信
区民、企業、NPO等の連携と協働の活動拠点に
環境改善・保全活動へのご支援
それがしながわecoの設立目的です

こんな活動しています

環境情報を発信します

HP; <http://www.shinagawa-eco.jp/> をご覧ください。皆様からの投稿も大募集中です。センター内に環境関連の図書・資料を取り揃え、皆様のご利用をお待ちしています。

環境学習講座を多数ご用意しています

昨年実績は「親子でビオトープ」「指編みマフラー」「松ぼっくりのツリー」「古帯のおひなさま」...今後の予定については、4面イベントカレンダーをご覧ください。

環境活動のためのミーティングスペースを無料で提供しています

会議室・36名収容 他
中小企業の環境経営をお手伝いします
環境・省エネ診断(無料)
環境経営システムについてのコンサル



昨年11月開催「どんぐりカレンダーをつくらう」より。定員の5倍以上のお申込みを頂戴した人気講座です。見よこの出来ばえ!今年ももちろん開講予定。



自然環境講座で講師をされている、どんぐりおじさんこと亀田勇二さん。優しく丁寧な指導に人気集中!環境カウンセラー・森林インストラクターとして大活躍の毎日です。

発行	品川区 環境清掃事業部
編集人	特定非営利活動法人 エコタウンしながわ 事務局 青木久美子
発行日	平成18年2月20日 創刊号
住所	〒140-8715 品川区広町2-1-36 (防災センター3F)



電話/ FAX
03(5742)6533
Email: center@
shinagawa-eco.jp
<http://www.shinagawa-eco.jp/>

目次

区民を支える ヒーローたち	2
事業者の方へ 二つのお知らせ	2
競走馬となし畑	3
しながわ子どもの俳句	3
イベントカレンダー	4

私たちもしながわECOを利用しています



品川区民大学入門講座「あなた流エコライフの楽しみ方」~シンプルで快適な生活術~より。熱心に聴き入る区民の方々。こういった講座にも、どうぞ当センターをご利用ください。



伊藤先生の苔玉・盆栽教室が、3月から開講になります!乞うご期待

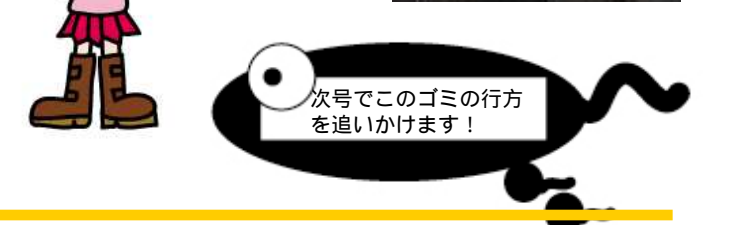
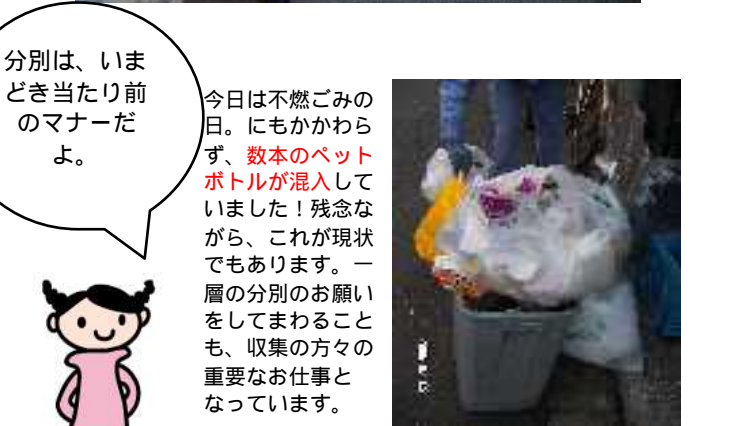
区民の生活を支えるヒーローたち

「おはようございます！」一軒一軒声をかけながらゴミを収集する彼ら。無駄な動きひとつなく、機敏。それでいて、区民の方に声をかけられると、立ち止まって笑顔で対応している様子。収集する二人と運転手の絶妙なチームワークも、ため息ものである。

各戸収集が区内全域で実施されるようになったのが昨年7月。「腰に加えて肩・手、と痛いところが増えました」とは収集の方のお言葉。写真のように、車の通れない路地道を駆け足でのぼり、ポリ容器のフタを開け、一つひとつゴミを集めていきます。両手に持つゴミ袋の数は、みるみる増えていきます。その重量と、反復動作が与える体への負荷を考えると、その苦労の程がわかります。

でも引き換えに、区民一人ひとりの方々との距離が近くなったようです。ゴミだしが楽になった、カラスの被害がなくなった、集積所へのポイ捨てがなくなった、といったことに加え、今回こんなお話を聞きました。「お年を召した方がお一人で住まわられているお宅については、ゴミが定期的に出ているか、さりげなくチェックしています。しばらく出ていない場合は、ノックして安否を確認するのです。」

まさに、区民の生活の基盤を支える彼らが、ヒーローのようにキラキラ輝いて見えたのでした。



事業主の方へ 二つのお知らせです

省エネ・環境経営診断をご利用ください！

オフィスや工場、店舗における省エネ環境経営のために、専門診断員が無料で「省エネ診断」を行い、改善案を提案します。

省エネは、効率の良い機械・条件・運転時間を満たすことが大切です。効果的な省エネ対策が行え、事業活動の中で消費比率の高い、空調・照明ジャンルをメインに、専門診断員がハード・ソフト両面から投資効果を含めた診断を行います。

お気軽にご相談ください

品川区環境情報センター内
NPO法人エコタウンしながわ
: 03-5742-6546

エコアクション21の認証取得を応援します！

エコアクション21認証・登録制度は、中小事業者等の幅広い事業者に対して、「環境への取組を効果的・効率的に行うシステムを構築・運用し、環境への目標を持ち、行動し、結果を取りまとめ、評価し、報告する」ための方法として環境省が策定したエコアクション21ガイドラインに基づく、事業者のための認証・登録制度です。

中小企業等でも容易に取り組める環境経営システムであること（環境マネジメントシステム）、必要な環境への取組を規定していること（環境パフォーマンス評価）、環境コミュニケーションに取り組む必要があること（環境報告）を特色としています。

エコアクション21の構築・運用の指導（コンサルティング）を致します。（費用25万～40万円程度。）


競走馬となし畑

品川といえば？の問いに、10のうちに入るであろう、我らが**大井競馬場**。その裏手には72の厩舎があり、900頭もの馬たちが生活しています。生活しているのだから、お馬さんの落し物もあるわけで、1日出るフンの量はなんと約23t！実に年間で7,500tを超えるのです。

㈱増建さんが事業に取り掛かる7年前までは、悪臭・ハエの大発生など、近隣地域から多くの苦情が出ていたといいます。競馬組合から依頼を受けて立ち上がったのが、㈱増建の現会長増澤政信氏（写真）。当時まだ珍しかったEM菌（コンポストご利用の方は御存知ですね）に目をつけ、実験的に使ってみたところ、大成功！臭いを抑えられ、ハエの発生も防ぐことが出来たのでした。それでいて肥料としてのばふんの威力を低減させることなく、有効活用できるのです。現在は農協さんを通じて千葉の各農家に販売。ばふんを使った飼料は野菜・果実の肥料として利用されています。「梨」はこのほか甘く、大きくできあがるのだとか。

堆肥が土に還元され、おいしい果物（梨）ができる。**自然のものを自然に帰す**。これこそまさに、リサイクル。悪臭などをEM菌を利用して防ぐことで、**生活の質を落とさず、かつ地球にもストレスを与えない**。これこそまさにエコマインド。


華やかで感動的な競馬場の舞台は、ECO企業、㈱増建さんに支えられていることをお忘れなく。



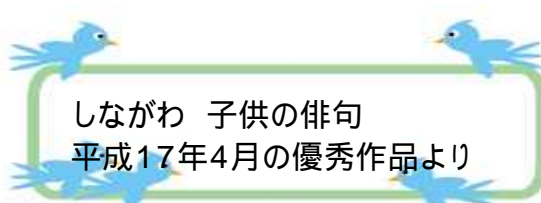
EM (effective microorganisms) 菌ってなに？
乳酸菌や酵母菌、光合成細菌など80種もの善玉菌が含まれている、有用な微生物軍のことです。抗酸化・抗菌・抗ウイルス作用があるとされ、生ゴミを肥料に変えたり、排水・下水などをきれいにしたり、悪臭を消したりするのに用いられます。最近では、防腐剤等を使用せず、EM菌で腐敗を防いでいるドーナツなども市販されています。



「悪いことは簡単にできる。良いことをするのは難しい。悪いことしないで頑張らなきゃ。」笑顔に刻み込まれたしわに、その言葉の重さを実感したのでした。

鍛え上げられた競走馬の体はうっとりするほど美しく、その純粋な瞳に思わずうるうる。と、背後から「馬の目は本当に綺麗だろー」と繰り返す調教師さんの声が。12頭の馬たちと一緒に生活する調教師さん、その愛情は一方ならぬようです。



しながわ 子供の俳句
平成17年4月の優秀作品より

ちょうちょうが
キラキラとんで
天使だね
A butterfly
Flying and shining
Angel-like!
大原小学校 六年
田中 智恵
Satoe Tanaka 6th grader



春の空
見上げていると
歌い出す
Beginning to sing,
Looking up into
The spring sky.
大原小学校 四年
金田 寛史
Hirofumi Kaneda 4th grader